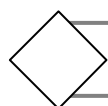


(5) 県内外の大学の連携・交流の推進



各大学の特色を生かした連携・交流の推進

[今後の方向と目標]

多様な知の創造拠点を形成している県内40大学、19短期大学相互の連携を深め、教育・研究の充実や、留学生支援など、大学等と地域社会・地方自治体等との連携による地域社会の活性化を推進する。

特に、以下の事項を、取組に関することをはじめとした具体的な目標とする。

HUMAP大学相互の留学生数.....毎年度、留学生200人及び研究者10人の受入達成

取組プログラム100：HUMAP構想等による大学間の短期留学生交流人数毎年200人、研究者交流人数10人

[施策の取組]

HUMAP構想の推進などにより、兵庫県内の大学とアジア・太平洋地域の大学の交流を促進し、留学生・研究者交流のさらなる充実を図る。

県内大学の参画による多彩な連携事業を進めつつ、「大学コンソーシアムひょうご神戸」との連携を図るとともに、大学と地方自治体との協力により、地域の振興や課題解決をめざす取組を促進する。

留学生支援機関とともに奨学金支給や就職支援などに取り組み、留学生が住みやすく、学びやすい環境づくりを推進する。

[これまでの主な取組]

学長と知事の懇話会の開催

大学の持つ豊かな学術研究の資源、生きた情報を収集、活用し、県の政策形成に生かすとともに、県と県内大学(40大学)との連携、大学相互間の連携を促進することを目的に、年1回開催する。

ひょうご講座の開催

兵庫県内の4年制大学などとの連携により、大学教育レベルの講座を広く提供し、広く県民を対象とした講座を年2回(春・秋)に開催する。(実施主体...(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構)

アジア・太平洋大学間交流ネットワーク(HUMAP)の取組

兵庫県内の大学とアジア・太平洋地域の大学との交流を盛んにし、地域の教育や研究の水準の向上を図るとともに、将来を担う人材を育成するため、132大学(県内26大学、海外106大学)参加のもと、留学生・研究者交流などを行うHUMAP事業を展開する。(実施主体...(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構)

大学コンソーシアムひょうご神戸の取組

県内34大学が、大学相互の連携及び地域社会の振興のため組織した大学コンソーシアムひょうご神戸において、県等と連携・協力し国際交流、地域交流、高大交流事業等に取り組む。

- ・平成20年度文部科学省戦略的大学連携支援事業の採択を受けた海外インターンシップ事業を実施した。
- ・兵庫県健康福祉部と少子対策及び子育て支援推進に関する協力協定を締結し子育て支援事業等を実施する。

兵庫県私費外国人留学生奨学金の支給

学業成績に優れ、かつ経済的援助を必要とする私費外国人留学生に対して奨学金を支給することにより、生活の安定を図るとともに、学習活動を促進する。(実施主体...(財)兵庫県国際交流協会)

留学生版安全・安心ネット連絡会の取組

県内大学や留学生支援機関が「留学生版安全・安心ネット連絡会」を組織し、留学生の住みやすく、学びやすい環境づくりに取り組む。

- ・メールマガジンによる留学生に役立つ情報の提供。
- ・経済産業省「アジア人財資金構想 高度実践留学生育成事業」により、ビジネス日本語講座やインターンシップなどを実施し、留学生の日本企業への就職を支援。
- ・(財)日本国際教育支援協会が実施する「留学生住宅総合補償制度」の活用促進。